

第3回準備会 14:05～16:30

1) 経過報告*前回の準備会で頂いた課題等(論点整理案、6/6本省への表敬報告他)について(報告)	
四国	4/25準備会の最後のブロック代表者・打ち合わせの中で頂いた課題等の経過について、 ・座談会のテーマをPPで簡単に整理をする。建設業の厳しい現状と、その状況を踏まえての提案の2つに整理(各ブロックへ報告)後、四国の座談会が、地域での整備をマネジメントしていくことのみの1つの提案での議論となったこと等、課題のご指摘頂いたこともあり、四国としての提案に加えて、各ブロックからあがってくるご提案を想定。コーディネーター、四国地方整備局ともご相談・打合せをして、小テーマ2の論点箇所と最後の議論のまとめ案の箇所を追加修正した。 ・全国大会開催概要について、本省へご説明に伺い、ご了解を頂くこと。6/6に、四国地整の菊池企画調査官 様、高知工科大 草柳先生に同行頂いて、本省の大西(新)建設システム管理企画室長 様を表敬して、ご説明・ご報告をした。 有意義なテーマであるとのこと意見のもと、 ・地域建設業者の役割は、各地域毎の具体的な特徴を出せるように。 ・現状を踏まえた方向性の提案を示す前段で、その理由を示す必要がある。 ・次へ繋げていくために、出来るだけ記事として扱って貰えるように。 というご見解を頂いた旨を報告。
2) 四国としての議論のまとめについて(報告)	
四国	論点整理(案)08.6.6に基づき、現状と役割に関しての四国としての提言、四国としての提案についての説明理由、四国としての提案。の3つの構成で整理したことを報告。
3) 各ブロックでの座談会開催と結果のまとめ等について	
四国	各ブロック毎の座談会開催予定、各ブロック毎の全国建設青年の日の活動予定の報告を依頼。
中国	提案テーマ1)、2)で。但し、中国は、報告のとおり内容でお願いしたい。
九州	折角、マスコミにお越し頂くのであれば、建設業からの考えに対しての意見だけでなく、同じ地域の一員である目線での彼らの考えていることを聞きたい。 防災貢献活動だけでなく、地域建設業が存在していることでの他の役割も担っている。それらを続けていくためにも、適正な経営を続けていければ…。きれいごとだけではダメ。
四国	マスコミ関係者から意見を聞くと、整備に対する意見に終始する。また、建設業者として、今の厳しい状況の中、このように変わっていくとの姿勢を見せないと、まともな議論のスタートにも立てないと思う。例えば、防災貢献活動。今までは、利益の範囲内で対応出来ていたが、現状では出来なくなった。これに対して、別の手段・仕組みを講じる提案等をこちらから示す必要があると思う。
九州	防災貢献活動が、どれだけリスクがあり、それに対応しているかを理解頂く。そのうえで、地域の中での対応の仕組みを変えていく議論をしていく必要がある。
四国	検討をさせて頂く。
北海道	提案テーマ1)、2)で。* 但し、北海道は報告のとおり今期は難しい。別して、建設業の経営環境は厳しい。整備の仕組み論(落札率とは?、受注すれば儲かるという誤った認識等)も議論のなかに含められないか。
東北	提案テーマ1)、2)で。報告のあった、地域性を出すことについては、余り違いは出ないのではと思う。*東北は除雪ぐらいのもの。防災活動は、規模等によっては、対応できないものもあるし、どの程度(種類、被害)のものに対応出来るのか。例えば、河川増水の際、このように対応します等(土上げのボランティアとのすみ分け等)を示せるよう検討していく必要がある。
関東	今回の大会のイメージが浮かんでこない。* 昨年は、外部(本田の方)の方からのコメントで、外部の方から見られたときの建設業というものが浮き彫りと出来たが、今回、対マスコミということを意識しすぎているのでは?
中部	昨年は、コーディネーターの先生も、本業で生き残っていくためには、整備のシステムが変わらないと。ということは分かって頂いていた。また、今回の大会で、参会者に何を持って帰って貰うのか。今、示されている提案、どのように整備のシステムに反映されていくのか?。今のシステムは、努力した者が生き残っていけることにはなっていない。そこで、受発注システムの中での提案が必要なのは。例えば、その1つの方法として、議論に立軸を示す。1つは、国際ルールと同じく条件の無い価格競争。1つは、地域性を重んじた調整機能の働く競争。この2つでマスコミ関係者に意見を伺いながら、身近な問題の受発注システムのあり方の部分で議論することで、参会者にも分かり易い(興味を持てる)議論になるのではと思うし、もしかすると、議論の中から、新たな受発注システムのヒントも見い出せるかもしれない。努力したことが、受発注システムの中で報われるような議論にならないと…。このように思う。
中部	中部で開催してみて、四国の座談会の狙いは分かった。但し、四国の座談会に関して、説明箇所が長かった。あの部分を、事前にマスコミに提示(説明)しておけば、議論にもっと時間を割けたのでは思った。先生には、大変恐縮ではありますが、議論に出来るだけ時間を取って頂くようなコーディネートをお願いしたい。また、事前に、問題点等も含め、恐れずに意見交換しておくことで、相互理解を踏まえた議論が出来るということもお含み頂きたい。 マスコミからの意見としては、現状の厳しいということだけでは、ニュースバリューは無い。(建設業だけが厳しいのではない。)。故に、建設業の厳しさを訴えることを主体とする場にはしないこと。 地域建設業がどうあるべきか? 地域に有り難いと思って頂けるようになれば、必要だと思われる業者になって下さい。ということになるはず。原点に戻って、地域インフラ整備においての必要とされることについて実践して、PRをしていくべきでは。 それから、地域貢献を前面に出してアピールしている特殊な産業であるというご意見もあったので認識頂きたい。 マスコミ関係者との連携としては、個人的には、社会インフラ整備の必要性を政治も巻き込んでアピールしていくために連携を図ることは検討していくものの1案ではないかと思う。 大会に際しては、マスコミとの意見交換の時間を充分に取ること、サブテーマ(庶民の視線で自らを見る。or 魅力ある建設業界とはとか)の検討をお願いしたい。
四国	四国の座談会の際のご指摘の点は、そのような意見があったことを、草柳先生に報告して、大会の際の進め方には、ご検討を頂くようお願いしました。只、先生も、抜本的に変えていくには、整備上(入契法等)の仕組みの問題点を変えていかなければならないと考えておられる。 * その点が議論の主体になると、お越し頂く国交省側にもご迷惑がかかる危惧がある。 故に、今回は、建設業者側として、変わっていくことを示すことを主体としたい。 それから、テーマの2つ目の建設業側からの提案(プロジェクトの企画)については、今お示しているものは、あくまで、四国として提案であって、これだけ(これを軸に)議論をしたいということではない。今後、地域毎に提案頂くこと。今回頂いたご意見も含めて、数件の提案により、議論が出来るよう、草柳先生と調整をさせて頂きたい。
中部	草柳先生には、学識経験者としてのお立場で、青年会議所とマスコミ関係者との議論のコーディネートをお願いするのは。
四国	そのとおり。四国からの提案は1つの方向性。なお、大会前には、下打合せを開催して、調整をしたいと考えている。

中部	<p>四国からの提案・進め方に関して、四国は、草柳先生に頼る・期待するところが強いように感じる。本来、青年会議側としてどうあるべきかを提案して、マスコミ関係者と議論して、方向性を導き出すことのコーディネートをお願いしているのだと思う。</p> <p>四国からの提案(プロジェクトの企画)も1つの考え方。また、先に申し上げた、総合評価方式の中で、地域建設業者として、地域のために努力しているものを評価頂く提案。地域に必要とされる建設業者が生き残っていける考え方。</p> <p>これに対して、マスコミ関係者から、価格競争で行なうべき。総合評価方式も支持できる。等、ご意見を伺いながら、方向性を見い出していくようなことが出来ないかということ。そう云ったところの、青年会議側からの提案の出し方も考えて頂きたい。</p>
四国	ご意見を踏まえて、調整をさせて頂く。
北陸	会長職が、8月の総会までとなっている。昨年、朝日新聞に、除雪対応に関して取材頂いた結果、大変労力を要する。役に立っているとのことで記事にして頂いた。地域の役に立てるよう行なっている行動について、どうと意見を出していくべきかと思う。
北陸	<p>基本的には、四国の提案の方向性が良いと思うが、中部の開催してみたいのご意見にも共感できる。</p> <p>先のご意見の、除雪貢献。庶民の目として、過去は感謝して頂いていたが、今は、除雪した雪壁で車両通行の妨げになるとのクレームを主張されることもある。経過の部分は無く、このクレームのみを問題視し、庶民の意見として報道をするようなことがあることに違和感を感じる。また、先般の漁連による一斉休業・デモ行進。これは、記事として報道されるのに、なぜ、建設業のことは報道されないのか。このようなところについてのマスコミ関係者からのご意見も伺ってみたい。</p>
近畿	座談会の開催内容は検討中。コーディネーターからは、建設業の厳しさを伝えるだけでは、難しいのではとのご見解を頂いている。
四国	<p>基本的には、ご提案をさせて頂いている流れで、各地域での座談会結果、頂いたご意見を踏まえて調整させて頂きたいと考えているので、各座談会の結果についてご報告をお願いします。</p> <p>なお、四国の座談会結果のまとめについては、参考までに添付させて頂いている。</p> <p>各ご回報を頂いている、座談会開催に関して、全国建設青年の日の活動について、ご報告を。</p>
<p>近畿、北陸、中部(* 中部ブロックの全国建設青年の日活動報告について、四国事務局の不備により、掲載漏れがあった点について、ご指摘を受けた。添付、活動シートの赤字箇所。)、関東、東北、北海道から、資料により各報告。北海道から指摘で、以降、座談会の件も併せて。添付シート赤字は補足等を追加記録。</p>	
九州	各県毎に清掃、献血等の活動を行う。
中国	<p>青年の日活動を資料により報告。全国大会の進め方の提案について、基本的に賛成と云ったが、中国としては、それに至るための前段階。マスコミ関係者と上手くお付き合いをしていくきっかけづくりとして行ないたい。</p> <p>* 詳細は、資料により報告。</p>
四国	88クリーンウォーク活動について報告。
四国	<p>各地域毎の建設青年の日の大会の際の取扱いについて、会場外にスペース(1ブロック・A2/2枚分程度+新分野は前面机設置にて)を講じての掲示紹介させて頂くことを報告。</p> <p>座談会結果報告の照会の仕方に問題があった点をお詫びし、改めて、各地域は座談会等開催結果の報告をお願いしたうえで、各結果の大会までの取りまとめ(何かフォームを講じて等)、マスコミと議論をしたいテーマについてご照会。</p>
中部	今日の会議の位置付けとして、既に座談会を開催したブロックもあり、その結果を踏まえて意見を述べさせて頂いている。改めて、フォームを講じてまとめて下さいは、今日の議論の意味が無いのではないかと思うが。
四国	四国で大会時に、取扱いし易い要領で整理頂くことをお願いしたいということ。
中部	<p>それなら分かるが、各結果を並列しただけでは、ご意見をお聞きしていても、特徴的なものは出ないようだし、余り意味が無いのでは。全国会議で、折角集まって議論するには、今の提案では少し物足りない。そこでも会員の切実な問題に繋がるようなテーマ設定をお願いしたいということが、各ブロックから意見の主などところではないかと思う。</p> <p>故に、その意見が、どのように取り扱われるのかを示されないか今後の方向性が見えないでは、今日の意見を、どのように取り扱うのかについての四国として考えを示して頂きたい。</p>
四国	<p>現段階では、各ブロックの座談会の内容が不明のため、各結果のご報告を頂いて検討をさせて頂きたい。大会の際も、各地域毎の座談会、意見交換会の結果を踏まえ、各地域からのマスコミ関係者にお越し頂いてという前提でお願いしていると思うので、一先ず、各ブロックでの結果を見させて頂いたうえで、方向性等を調整させて頂き、次の準備会で提案をさせて頂きたいと考えている。(東北、中部の結果をペーパー資料等で頂いた。)</p>
中部	今後の進め方は、それで分かったが、今日の意見をどのように取り扱うのかについて、どのように考えているのかをお示し頂きたい。
四国	<p>現状認識の部分をもう少し深く議論したいということを感じた。それについては考慮して、議論する時間を取れるように調整はさせて頂くが、建設業が厳しいということだけでは、理解は得られないと考えており、現状の厳しさを踏まえて、どのように変わっていく・努力していくかをアピールしたうえで議論をする必要があると思う。</p> <p>その点について、各ブロックからもご意見があると思うので、是非、ご提案を頂きたい。</p>
北海道	<p>前回の申合せ結果に、各ブロックの座談会のまとめをすることは無かったと思う。各ブロックで出来る範囲で、座談会等を行ない、あくまで、全国大会の際に総括を行なうという認識だった。故に、北海道としては、諸事情の関係もあり、開催を見合わせた。もし、各地域毎の座談会結果を整理したうえで、全国大会に臨むという流れであれば、北海道として認識している内容と変わってくるので、その点についてご説明頂きたい。</p>
四国	<p>開催を控えられる北海道、前段階として開催される中国、内々(会員間)の意見としてまとめて頂いて良いと考えている。</p> <p>当然、各ブロックからの意見(業界側として理解を頂きたいこと等)を集約しながらまとめて行きたいと考えているが、全てのブロックで必ず、座談会を開催頂くことは(各地域毎の諸事情もあり)難しいと考えている。地域毎の座談会の開催は、出来る範囲でマスコミ等との接点を持って頂いて、意見交流頂きたいことをお願いをしたい。</p>
東北	<p>地域パートナーとしての防災貢献活動は、マスコミ関係者には興味を持って頂けなかった。何か、新たなテーマが必要だと思う。社会資本整備の必要性をご理解頂くこともテーマの中に入れて頂くよう検討をお願いしたい。* 開催してみ、建設業の中身を充分には、ご理解頂けていなかった。</p>
四国	検討させて頂きたい。
関東	今日の議論の進め方に違和感がある。なぜ開催するのか。そのために何を決める議論をしているのかをお示し頂きたい。

四国	混在した進め方となっていたことをお詫び。改めて、経過として、一般社会に対する建設業の必要性を理解頂くために、マスコミとの意見交換をする。そのために、地域マスコミ関係者との意見交換を各地域でおこなって頂いて、全国大会ではその結果を集約して地域マスコミとの意見交換を行なう。その一環として、まず、4月に四国としての座談会を各ブロックの皆さんに見て頂いて、その結果を参考に、各地域で座談会を開催・予定を頂いていることと、その各地域での座談会等のまとめ方についてご意見をお聞きしていることで説明。 11月の大会の際は、地方マスコミ関係者に、厳しい背景の下で、地域建設業者が、自らこのように考えているという提案。例えば、四国としてのプロジェクト企画の提案。只、国交省側からもこの提案だけの議論ではダメ、とのご意見も受けており、各ブロックからの、例えば、地域貢献の必要性とそれに対する評価等の提案を頂いて、複数の提案で議論出来るようにしたいと考えている。
九州	四国として心配をしている点は分かるが、整備の仕組みについて、受注者側だけの提案だけで議論をしても厳しいのでは。受注者の努力が報われることについて提案して、発注者・マスコミ及び受注者で議論をしても良いのではないか。
四国	ある程度は、学識経験者の立場で、整備の仕組みの中での問題点についても、触れて頂かざるを得ない場面も出てくることも、草柳先生との打合せの中で想定はしている。
中部	マスコミ関係者と何のために意見交換するのかを示して頂きたい。 入契法の問題や業界の厳しさを訴えるだけでは、大変ですね。で終わる。そのならないため、何のために、どのようなテーマでマスコミ関係者と意見交換をする。それを示して頂かないとストーリーが見えてこない。
四国	厳しい現状を踏まえて、建設業者としては、このように変わって(努力して)行きたいこと(四国の提案は、必要な社会資本整備を見出ししていく(試み。))を示して、意見交換をし、少しでも建設業に対しての理解を深めて頂く。当然、各ブロック毎の提案を頂いたうえで、数件の提案を示して、意見交換を行ない、相互理解を深めて行きたい。先に、中部から頂いたご意見。原点に帰るといことも1つの考え方(提案)だと思う。
中部	前述したが、本業でなくボランティア等を、前面に出して、アピールする産業は珍しい(冷ややかに見られた。)ということ意識して望むこと。今回、例えば、最後、結局は、入契法を変えていかなければならない、というふうな終わり方をされると、何のために開催したのかが?。そうならないような、方向性を考えて示して頂きたい。
東北	岩手・宮城 内陸地震に際、宮城県では、6/14発生の少し前、6/12に防災訓練を実施していたこともあり、発生、1H後に迅速に出勤対応が図れた。状況として、分かり易く云うと山が無くなった。2本の道路が通っていたが、1本は、どうしようもない状態。もう1本は、緊急車両が通行出来る状態。テレビ等には、自衛隊、消防、警察だけが取り上げられていなかったが、地元建設業も、危険箇所等に出勤をしていた。この点は、意見としてもあったとおり。また、懇意のマスコミ関係者から、作業に従事している人が高齢者ばかりで大変ですね。とのご意見。とか、仕事が出来ましたね、儲かりますねとの誤ったお話しも聞いた。 倒産件数は益々、増加しており、どう対応すれば良いが全く考えられない状況。 議論に出ている、住民から有り難いと思われる存在になることについては、四国のような取り組みが出来る余裕は無いが、出来る限り、地域から必要だと喜ばれることについての活動(子供SOS等)は行っているし、続けて行きたい。 災害復旧活動(工事)については、行政側が必ずしも、現状を充分に掌握出来ていない段階で、住民に何時までに復旧ということを示していることもあり、そのために危険・無理も講じて対応しているという事実を理解頂くことも必要では。
四国	四国としても余裕で試みているのではなく、地域の必要性を適えられる一案として示していることをご理解頂きたい。 頂いたご意見等を参考として、数件の地域の必要性を適えられる、必要と理解されるような提案をテーマとしては講じたいと考えている。
中国	これまでの全国大会は、テーマがあって、自分達で研究等を行い、それを発表し意見交流を図るという流れだった。 その様子を参加者にみて頂くことで、ある程度、情報等を持って帰って貰えた。只、今回の提案では、青年会議所からの主体性の部分が見えない。 四国の座談会のように、説明箇所が長いと、建設業からの提案主張箇所が少なく、自ら主張するところの方が薄れるのでは。成果を出す必要もあり、何のために、こうしたい。こうするのかを明確に示す必要があるのでは。 次回の準備会までに調整をするということでは、当ブロック内でも説明等の時間を講じることが難しいし、スケジュール的にも厳しいのでは。是非、四国として、このように進めたいということをお示し頂きたい。
四国	本省からのご見解として、各ブロックからの意見をまとめて進めるようご意見を頂いている中、各ブロックの座談会を終えて頂いて、その結果を見せて頂いた段階にならないと、決め難いということもご理解を頂きたい。 なんとか、次回の準備会では各ブロックからのご意見を踏まえた形で、提案をさせて頂きたいので、そのような認識でご理解をお願いしたい。
中部	四国と他のブロックの議論が、かみ合っていないように感じる。本省側からのご見解もあると思うが、各地域毎の意見を並列しただけでは、勿体無い。各地域で行なった結果で、マスコミ側の意見から学ぶものについては、示す意義がある。* 例えば、中部の、厳しいというだけでは、ニュースバリューが無い。どの業界も大変。仕方が無いですね。等の意見があったこと。 そのような意見があったことを踏まえて、何を議論していくのかを考える必要がある。例えば、先に意見として申し上げた、入契法の中での努力している地域貢献活動等の評価についての議論。 四国の提案は、一地域の考え方であることも認識すること。(*解決策ではなく、公共工事の進め方の考え方であって、建設産業のシステム論ではない。) もう一步踏み込んでテーマを提案して頂きたい。
四国	今回のご意見、座談会結果を踏まえて、検討をさせて頂くということでは...
関東	何か参加者に、勇気、元気を持って貰えるような、終え方にしない。
四国	議論の流れ、各ブロックからのご意見をお聞きして、地域に必要な建設業になるには?とのことで、これに沿った、テーマを講じようというご意見であると思うが、そして、当日は各意見に沿ってこのように取り組んでいきましょう。という出口で終わらなければならないと思うが、その解釈でよろしいか。
東北	少し、違う?四国として、少し諸々、気を使いすぎているのでは?折角の機会なので、皆が抱えている問題が解決出来れば一番。四国の提案は、そのためには余りにもスケールが小さい。 東北の提案の内容は、四国の提案とは違ったものになると思う。例えば、適正な企業とは、地域に必要なとされる等を考えてみるとか。他の会議で、マスコミ関係者から、厳しい状況下、どこ地域でも災害が起きる危険がある中、このままで業界が持つのかということを危惧する意見を聞いた。建設業者、自らもアピールしていくことが必要であることも参考として頂きたい。四国としてのリーダーシップをお示し頂きたい。
北海道	これまで、厳しい状況が通り過ぎれば、大手業者が席卷していくとゆう図式だった。例えば、通り過ぎる前に、何も対応しなければどうなったか。必要性を気付いて貰えたかも。等、極端な例示をすることも1つの考え方では。
中部	「地域に必要な建設業になるには」という落としどころが良いと思う。この点について、それは何か?をマスコミに問いかける場とする。例えば、防災で、ボランティアで、本当に必要なものをマスコミに問い掛け、自分達にも問う。そのゆう流れで進めるために、各ブロックから、必要な事とは?という観点から材料をご提案頂くということではどうか?

四国	四国としてあげている提案(プロジェクト企画)は、あくまで四国として考えたもの。他ブロックとしても、必要とされるための提案はあると思うので、そのような提案を頂きたいと考えている。
四国	前回の四国の代表として少し補足させて頂きたい。全国会議がスタートした当初、整備の中で役割を果たす。地域の一員として役割を果たす。マスコミ等への外部発信の3つが当初の全国会議の目的だった。その目的のもと、8年前、四国で外部発信イベントを開催しようとして出来なかった。今回、本当にマスコミと意見交換を図る機会としたいが、まずは、説明・情報発信をするということ。意見を聞き議論することも重要だが、今回は、説明をするということを主体に考えて頂きたい。それから、マスコミから整備論を突かれること、抜本的に変えて(変わっていく)には、整備の仕組みが変わっていかねばならないということは、分かっているが、国交省にご迷惑がかかることを極力さける、また、直接、マスコミと対峙して議論を交わすことが難しいこともあり、その点を考慮し、こちらが有意に立てるテーマの、建設業者として出来る(変わっていく)ことで議論する。客観的な受け答え・議論の捌きをお願いする意味で、学識者の草柳先生にコーディネーターをお願いしているということでご理解を頂きたい。
四国	先ほどの中部からのご提案を踏まえて、全国会議として、マスコミの方々と、公の場で議論をするという意気込みは共通認識頂けた。また、ご臨席を頂く国交省へのご配慮。種々頂いた、各地域毎のご意見を踏まえたうえで、「地域に必要な建設業とは」で、議論の組立を調整させて頂きたい。
四国	進行の不利もあり、議論が上手くかみ合わなかったことをお詫び。今回のご意見等を参考に、今後の進め方の調整案をお示しさせて頂いて、ご意見等をお伺いさせて頂きたい旨で提案。
中部	談合論についての問いが出る可能性もある。統一見解(あってはならない事。そのようなことは、地域に必要なとされる企業のすべきことではない。等)を、共通認識しておく必要があるのでは。
四国	敗戦下からの経済復興～経済拡大路線上の整備のシステムの中では、調整という名のもとで、ある程度、必要悪として機能はして来た。しかし、安定期に入り、経済も横ばい～下降方向にある今は、定められた工事量・切り詰められた予算の中で、ニーズ(地域建設業においては、地域のニーズ)を適えられる社が生き残っていきけるように、整備のシステムも変わっていきっており、あってはならないこととして自らもその姿勢を示していくべき。
4) 大会運営について	
四国	大会要領案に関して、最後に本省から講評を頂く等(提案)について報告。各地域で行なった座談会で参加頂いたマスコミの方他、各地域から、お一方のマスコミ関係者に大会にお越し頂きたい旨をお願いし、意見を照会。
九州	経費負担、謝礼等は?
四国	経費負担等は考えており、ご提示させて頂く。
中部	各地域毎にマスコミを参集するという話は、初めて聞いたが...。大会に参集頂くマスコミ関係者の選定については、議論が必要では。既に、中部としては座談会を行なったが、参加頂いたマスコミ関係者に、もう一度、お越しを頂いて議論してもインパクトが無いと思う。効果的な、マスコミの選定をお願いしたい。
四国	本省にも、地域マスコミとの意見交換を全国会議で行なう旨でご理解を頂いているので、この方向でお願いしたい。また、これに係る、交通費等については、全国大会時の全体の経費の中で負担をさせて頂くことで、お示しをさせて頂きたいと思うので、各地域毎にご事情等のご意見を頂きたい。
北海道	地域事情により難しい。どうしても、ということであれば、検討。交通費等についてはきちんとお示しを。そうでないと、お願いする際にも失礼にあたるので。
東北	河北新報社に一応のお願いはしている。
関東	対応可。
北陸	地方紙により検討する。只、今回は、中央紙を対象として、大会で意見交換をするものだと思っていた。* 地方紙とする等、各ブロックの対応には合わせる。
中部	マスコミ参集者(テレビ、新聞。)と、どうゆうポジションの方(記者、編集関係等・どうゆう考え方の方)とどうゆう議論をするのかを、具体的に示して頂きたい。 マスコミ関係者参集のお願い事項については、各ブロックともお願いをする関係もあるので、遅くとも、8月お盆頃までには示して頂きたい。
近畿	検討。
中国	今回の試みに協力頂くマスコミは、マスコミとしてという位置付けでなくご協力頂くため無理。どうしてもということであれば、業界紙の方で検討する。
九州	検討。全国で参集するのであれば、マスコミ関係者のバランス等を定めて、お願いしていかないと、各ブロックともマスコミへのお願いの際に戸惑いが生じるし、参加頂くマスコミにも理解頂き難い。
四国	各地域から参加頂けるメディアの方については、地方の一員という位置付けのメディア関係の方であれば、と考えている。ご提案させて頂いたとおり、パネルの打合せと大会の際の必要経費負担等については、早急に調べてご報告をさせて頂く。
5) その他	
四国	今後の予定として、以下を報告。 ・9月下旬 本省への報告/会場との打合せ ・10/10(金) 第4回準備会 JAビル 千代田区大手町 ・10月中旬 大会案内 ・10末～11始 本省・最終報告、ご案内/パネルの打合せ 東京 ・11/28(金) 08全国大会 経団連会館 千代田区大手町
四国	諸事、運営面で不利もあり、議論が進まなかったことをお詫び。早急に、案を作成しお示しをさせて頂きご意見をお伺いたうえて、今後の進め方等を、草柳先生、四国 菊池企画調査官様と相談のうえ、進めさせて頂くことで閉会した。